

検定試験で自分のチャンスを広げよう!

以前、報道されたように英語民間試験の共通テストへの導入は見送られました。しかしグローバル化する社会で文系はもちろん理系でも英語は重視されるようになっていきます。そのため、検定試験によって優遇される上級学校はたくさんあります。以下は英検（実用英語技能検定）の例です。

○受験資格になる

東京海洋大 海洋生命科学部、海洋資源環境学部 準2級以上

○成績が加点

広島大 全学部 準1級以上 共通テスト英語を満点

九工大 全学部 英検CSEスコア1670以上 共通テスト英語を加点
(準2級と3級の間)

佐賀大 全学部 英検CSEスコア2050以上 共通テスト英語を加点
(2級程度)

宮崎大 工 2級以上 個別テスト英語を免除で満点

鹿児島大 全学部 準1級以上 共通テスト英語を満点また加点

福岡大 全学部 2級以上 共通テスト英語を加点

近畿大 国際 2級以上 個別テスト英語を加点

西南学院大 全学部 準1級以上 共通テスト英語を満点

○合否に使われる

長崎大 多文化社会 準1級以上 共通テスト英語を満点
+1次選抜合格

○入学金・授業料が減免される

鹿児島国際大 全学部（特待生試験） 2級以上 入学金全額+4年間の授業料1/4免除
準1級では半額免除

KBCC 鹿児島情報ビジネス専門学校 準2級以上 級に応じて免除

KCS 鹿児島情報専門学校 2級以上 級に応じて優遇

(2021年度入試、変更があることもあります)

※上に挙げたのは一部で、他にも入試や授業料などで優遇される大学・短大・専門学校はたくさんあります。

また、優遇されると書かれていなくても推薦入試で受験する場合は自分が頑張ったことの一つとして活用できます。さらに、資格は一生残るものなので就職する場合にも活かすことができます。検定試験には他にも数学検定、漢字検定などもあります。

自分の進路を広げるためにも、ぜひ積極的に挑戦してみましょう!



ハンディキャップもプラスに

発明王とも呼ばれる「エジソン」は一つのこと集中しすぎるため、次々に進んでいく授業についていけなくなり小学校入学後3ヶ月で退学を勧められました。相対性理論や光電効果(太陽電池などの原理)などで有名な「アインシュタイン」も失語症と呼ばれ、話すことも読むことも苦手だったそうです。以前ハリウッド俳優の「トム・クルーズ」が学習障害だった事を告白しています。アルファベットの区別がつかないために読むことが苦手で「いじめ」にも、あったそうです。しかし、得意なスポーツの力を伸ばすとともに、録音した台詞(せりふ)を暗記するなどの方法を使うことでハンディキャップを克服し、俳優として成功を収めました。上に挙げた人たちは、ほんの一例にすぎませんが、自らのハンディキャップを克服することによりさまざまな仕事を成し遂げた人たちはたくさんいます。ハンディキャップを単なる「障害」として逃げないで、「課題」として乗り越えるために様々な工夫や努力を積み重ねてきたからこそ、他の人がなしえなかった事をやりとげることができたのです。エジソンが耳が聞こえにくいというハンディキャップがあったために、電話の聞こえやすさを工夫し現在のような受話器を発明したように。



病気や事故などに無縁な人はいないように、ハンディキャップと無縁な人はいません。また、これから生きていく中で、必ず多くの困難な問題にあたることになります。そのときに、みなさんはどのように頑張りますか？

私のどの発明も偶然の産物ではなく不断の努力によって成し遂げられたものだ (トーマス・エジソン)
私は天才ではない。ただ人よりも長く一つのことと付き合っていただけだ(アルベルト・アインシュタイン)

夢を実現する近道

少し前に中間考査が終わったような気もしますが、来週から期末考査です。上級学校に進学する時に必要となる「評定平均」は1年～3年1学期の成績の平均が使われます。評定平均が高いだけで進路決定できるわけではありませんが、推薦入試では基準に達していなければ受験することもできません。受験先が決まってから、頑張ろうと思っても、そのときには手遅れということにもなりかねないのです。まず目の前の期末考査からしっかりと取り組みましょう。

また多くの人は学校推薦で進学試験を受けることになると思いますが、推薦試験では面接があります。必ず聞かれるのは「志望理由」と「自己PR」の2つです。「志望理由」を答えるためにはホームページやパンフレットなどを使って学校(学習内容)の研究が不可欠です。「自己PR」では「この話をすれば自分のいいところを分かってもらえる」という自分のセールスポイントを最低でも3つ以上考えておきましょう。入試は、入試のときだけでなく高校生活3年間を通して評価されます。だからこそ、普段の生活を充実させることが夢を実現するための近道なのです。

今月の言葉

よく子どもの感性を磨くにはどうすればいいですか？ と質問を受けます。まずは子ども自身が楽しくて感動する体験を増やしてあげることですね。

そして好きなこと、感動することを見つけるためにも、まず子どもたちは勉強を頑張ることだと思えます。私自身は学校の勉強をしてこなかったから、社会人になってから苦労しました。自分の知らないことを学んでいく中で得意なこと、好きなものに出会いました。そうやって、まずは勉強から、好きなことを追求していけばいいと思えます。知識をたくさん持っていることが、最終的には、何かを表現するときの完成度になります。(水戸岡鋭治)

JR九州の「アクアエクスプレス」から鉄道のデザインを始める。「ななつ星 in 九州」「つばめ」「ソニック」など、自然素材を使った美しく楽しいデザインが人気を集める。

